

はなはる議会だより

議会報告会開催	2
第2回臨時会補正予算	5
第2回定例会	6
陳情・意見書	7
15人が一般質問	8

写真：玉城航平さん（宮平）
題字：南風原中学校2年生 金城浩武さん

第9回夏まつり
キッズパーク
重機体験!



沖縄県
南風原町議会

NO.222

令和5年8月10日発行





議会改革

4年ぶりの開催！ 膝を交えて町民の声を聴く

第12回 議会 報告会を開催



「第12回 議会報告会」を6月27日(火)にイオン南風原 店のご協力の下、イベント広場において開催しました。40名余の参加があり活発な意見交換が行われました。



一部 議会報告会

1. 今年度予算・注目事業
 - ① 保育所運営事業
 - ② 地域子育て支援拠点事業
 - ③ ホームページリニューアル事業
 2. LINE機能の拡充事業
 - ④ (区)自治会事務委託料
 - ⑤ 特定健診事業
 - ⑥ 地域ブランド構築事業
 - ⑦ (仮称)南風原町民体育館
 - ⑧ 下水道事業
2. 条例改正
- ① 議員報酬の改正
 - ② 出産育児一時金

二部 意見交換会



問 子どもの権利保障や条約に謳われているように、子どもの意見をもっと取り上げてもらいたい。それが将来の投票率アップにも繋がると思うがどうか。

回答 来る6月29日に翔南小学校6年生の議会見学を受け入れます。子どもたちが議会に関心を持つことはいいことなのでしっかりと対応していきます。



特集 議会報告会

問 保育事業の待機児童数で希望している園に入所できなかった数はカウントされていないのではないかと。

回答 ご質問の通りカウントされません。希望の園に入園できないときは、空きのある園を紹介して解消に向け取り組んでいます。

問 53億円の町民体育館建設計画が進むようだが近隣に利用できる施設はある。保険税や給食費が上がる中、予算は子育てや暮らしに使ってほしいがどうか。

回答 町民体育館計画は平成2年の当初計画から黄金森運動公園整備の二環としてあったが、これまで様々な都合で見送られてきた。53億円については、今後更に検討が続けられます。



問 HPRリニューアルの予算がなぜこんなに高いのか。

回答 本町のHPRは非常に長い間リニューアルされてこなかった。担当課では皆さんに利用しやすいHPRを目指して取り組んでいるので、ご期待頂きたい。

問 3ヶ月間の給食費無償化は大変ありがたい。ずっと続ける予定はないか。

回答 沖縄県が実施に向けての動きがあるので、動向を注視していきます。



問 町の公式LINEでの議会報告会のお知らせが二日前であった。もっと早めにしてほしいがどうか。

回答 LINEでの告知は遅くなりましたが、各自治会の掲示板で案内しております。今後、LINEでの告知も早めに対応します。

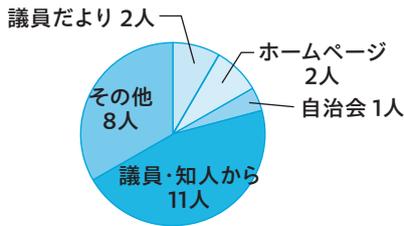


特集 議会報告会

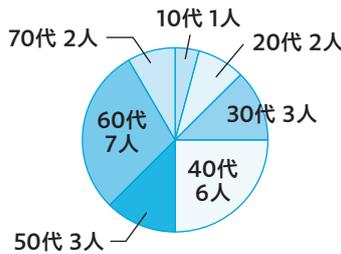
議会報告会 “アンケート”へのご協力、 ありがとうございました



報告会の情報



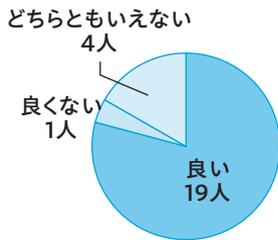
年齢



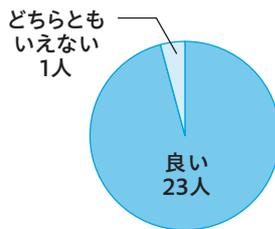
住所



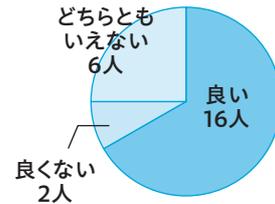
時間帯



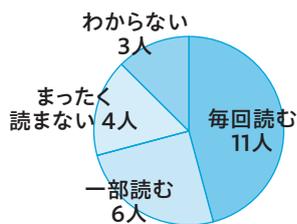
開催場所



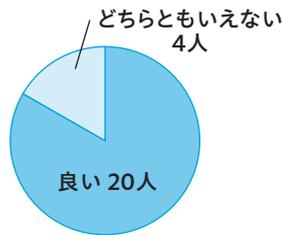
開催時期



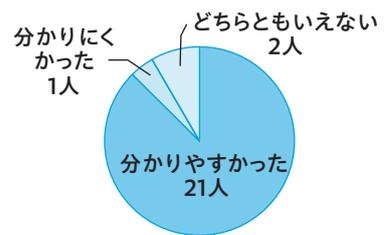
議会だより



意見交換会について



報告会の内容は



今回、頂いたご意見、ご要望等につきましましては、広報委員会でも取りまとめ、町長（執行部）へ報告いたします。

- 1 県内には行政と市民が作る三世代の居場所「プレーパーク」がありません。赤ちゃんから学童期、思春期、青年期、高齢者まで自由性、五感、想像性を使う「遊びの場」の必要性を感じます。
- 2 南風原町の骨髄ドナー登録者数は600名程度である。ドナーの方々が前向きに骨髄提供に取り組める環境づくりとして「骨髄ドナー助成制度」を導入してほしい。
- 3 現在、コロナ禍の影響で運動不足の子どもが多くなっている現状があると思いますので、早期に体育館の設置を行ってほしい。
- 4 給食費無料化には大賛成です。
- 5 議員報酬アップは、若手議員のなり手も増えるのではないかと期待します。

議々々(い)報(り)・(い)報(り)

第2回 臨時会

5月29日(月)に第2回臨時会が開催されました。

今回は、原油価格高騰・物価高騰対策に伴う補正予算と専決処分された条例改正について審議が行われました。

①新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業

①価格高騰重点支援事業 事業費 1億284万円

エネルギー・食料品価格等の高騰対策として、住民税非課税世帯へ1世帯あたり3万円を支給します。



②地域産業支援事業 事業費 1600万円

物価高騰の影響を受ける事業者の事業継続を支援するため支援金10万円を支給します。



③農業者肥料購入支援事業 事業費 205万円

肥料価格高騰の影響を受けている町内の生産農家等に対し肥料価格高騰分の15%を補助します。

④農業用敷草購入支援事業 事業費 132万円

敷草高騰の影響を受けている町内の生産農家等に対し敷草高騰分を補助することで農業経営の安定化を図ります。

⑤畜産農家経営支援対策事業 事業費 473万円

飼料等の価格高騰の影響により経営が逼迫している畜産農家を緊急的に支援し経営の安定化を図ります。



条例の改正で何が変わるの？

◆南風原町税条例の一部を改正

1. 個人住民税

令和6年度に国税として森林環境税(1,000円)が導入されることに伴い、個人の町・県民税の均等割と併せて賦課徴収することになります。

2. 軽自動車税

電気自動車等を取得した場合における現行の軽課措置の適用期限令和5年度を令和8年度まで3年延長します。

3. 固定資産税

長寿命化に資するマンションの大規模修繕工事を令和5年4月1日から令和7年3月31日までの間に実施した場合に、工事完了の翌年度分の建物に係る固定資産税額を1/3軽減します。



◆南風原町国民健康保険税条例の一部改正

後期高齢者支援金等課税限度額を現行の20万円から22万円に引き上げます。

◆南風原町固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正

課税免除の対象施設の設置期限を「令和5年3月31日」から「令和7年3月31日」に2年延長します。

第2回 定例会

6月6日から16日までの11日間の会期日程で開催されました。
提出された議案は審議の結果、全て原案のとおり可決されました。
また、15人の議員が一般質問を行いました。

②新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業

①学校給食支援事業 事業費 5409万円

物価高騰における子育て世代の負担軽減を図るため学校給食費を3ヶ月分免除します。(R5.12月～R6.2月分)

②エネルギー高騰支援事業 自治会等含む8事業

町民の利用する自治会、学校施設、文化センター、中央公民館、陸上競技場、宮平保育所及び児童館、ちむぐる館、各公園の物価高騰分に活用します。

その他の補正予算

放課後児童クラブ新設 事業費 2400万円

令和5年5月末時点での待機児童数は56名。待機児童解消に向け、放課後児童クラブ(学童クラブ)2施設を新設します。

コミュニティ事業助成金 事業費 251万円

各自治会の備品購入への助成金で、今年度対象の自治会は本部、山川、津嘉山、第一団地、第二団地、兼本ハイツ、北丘ハイツの7地区です。

小・中学校プール日よけ設置 事業費 3096万円

熱中症対策のため小学校、中学校プールに日よけ設置工事を行います。



議会活性化調査特別委員会を設置！



平成25年12月に制定した「議会基本条例」の検証と、人口増加やDX・デジタル化社会など、日々変化する地方自治の環境へしっかりと対応できるよう“議会活性化調査特別委員会”を設置し調査、研究します。

委員長 玉城 陽平

副委員長 西銘 多紀子

委員 浦崎 みゆき 知念 富信 照屋 仁士
新垣 善之 石垣 大志 大城 勇太

全会一致で採択!

陳 情

- 「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し18歳までこども医療費無料制度実現などこども医療費無料制度の改善を求める陳情書(意見書提出)
- 「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情(意見書提出)
- 「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情(意見書提出)

全会一致で可決!

意 見 書

- 「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃することと18歳までこども医療費無料制度早期実現などこども医療費無料制度の改善を求める意見書

1. こどもの医療費助成制度を現物給付にした市町村への国民健康保険への国庫補助の削減は少子化対策にも逆行するものであり、直ちに条件を付けず全廃すること。
2. 18歳までの医療費無料化を国の制度として実現すること。
3. (県は市町村と協力して、18歳までの医療費無料制度をより早期に実現すること。)

提出先 国、県

※()は県への要請

- 「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書

- 一、閣議決定された政府『骨太方針2021』で検討することを言及した、中学校全学年までの「35人以下学級」を推進すること。
- 一、さらに「30人以下学級」の早期・完全実現を国の責任で行うこと。特に、教職員定数の大幅な改善など人的措置・財政的な措置を行うこと。(国に要請すること)
- 一、(県独自にも「30人以下学級」が実現できるよう、枠の拡大や下限条件「25名以上」の引き下げに努力すること。)
- 一、(「30人以下学級」に伴う教室増等の条件整備を市町村と連携して早急に、かつ計画的に行うこと。)
- 一、(増員される教職員は臨時採用ではなく、正規の教職員をあてるようにすること。)

提出先 国、県

※()は県への要請

- 「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書

- 一、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るため、その根幹となる義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を(2分の1以上に)拡充すること。
- 一、教職員定数改善を速やかに実施するとともに、学校現場に必要な教職員を確保し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門職の配置を正規職として拡充できるようにすること。
- 一、意欲と情熱を持って教育に取り組む優れた教員を確保するため、人材確保法を堅持し、勤務実態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。
- 一、教育関係予算を増額し、充実させること。

提出先 国

- 南斎場の火葬炉増設についての意見書

- 一、南斎場の火葬炉の2炉増設について早急に取り組むこと。
- 一、増炉までの町民への負担軽減を図る施策の実施。

提出先 南部広域市町村圏事務組合



意見書の
全文は
こちらから



一般質問

町に考えを聞く

QRコードから各議員の議会中継が視聴できます。一般質問記事は質問議員が会議録から抜粋し、広報委員会によって編集されています。

質問議員	頁	質問事項
	9 大城雅史	町道274号線の放置車両の撤去を <ul style="list-style-type: none"> • 下水道の側溝グレーチングの安全性を • 肢体不自由者の支援について問う
	11 大城勇太	南星中学校前の安全管理を <ul style="list-style-type: none"> • 図書通帳機の導入を • 本町の農業政策ストレチア、スターフルーツについて
	13 知念富信	給食センターを改築する考えはないか <ul style="list-style-type: none"> • 旧社会福祉センターの跡地利用を
	15 新垣善之	北丘小体育館工事進捗を問う <ul style="list-style-type: none"> • 地域福祉の向上に向けて • 北丘小学校プール施設改修工事の進捗を問う(他1件)
	17 金城憲治	喜屋武・本部・照屋 下水道整備を
	19 伊佐園恵	H25陸上競技場改修面積は <ul style="list-style-type: none"> • 女性支援を問う • 子どもの安全について問う
	21 大宜見洋文	町民体育館計画、町民は関わったか <ul style="list-style-type: none"> • 本町ふるさと納税について • 放課後児童クラブ、放課後子ども教室について • 自治会加入率について(他1件)
	23 石垣大志	宮平川の抜本的な水害対策を <ul style="list-style-type: none"> • 南風原北IC前(名護向け)交差点に右折信号機の設置を • 学校施設の防球対策について問う • 北丘小学校体育館工事について(他1件)

【一般質問とは】

一般質問とは、議員が、町の一般事務に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行部に直接質問することです。また、執行部の所見や施策について報告や所見を求めるものです。



質問事項	頁	質問議員
町民体育館53億、建設の可否は決まっていない <ul style="list-style-type: none"> • 自治会支援の充実強化を! • これまでの提言はどうなったか 	10	
大型マンション等による周辺の交通事情は <ul style="list-style-type: none"> • 会計年度任用職員の期末・勤勉手当を問う • カンナ通りの管理状況を問う 	12	
南星中屋外施設の改善を <ul style="list-style-type: none"> • 照屋区水路の整備を 	14	
民生・児童委員の欠員対策を強化せよ <ul style="list-style-type: none"> • 経済的自立の支援について • 带状疱疹ワクチン接種について • 防災・減災について 	16	
利用しやすい施設予約を <ul style="list-style-type: none"> • スクールサインの導入に問題はないか 	18	
子ども若者の意見反映を進めよ <ul style="list-style-type: none"> • 行政広報のDXを進めよ • コミュニティスクールの実現へ • 地域共生社会の推進を 	20	
「安保3文書」の認識に変わりはないか <ul style="list-style-type: none"> • G7広島ビジョンの見解を問う • 本町の動物行政を問う(他1件) 	22	

町道274号線の 放置車両の撤去を

答 撤去に向けて取り組む



大城 雅史 議員

問 町道274号線の放置車両の撤去について進捗を問う。

住民環境課長 町道274号線の放置車両は以前より減少しているが、まだ数台残っている。今後も注意喚起やパトロールの実施及び所有者の調査、撤去通知を行い、撤去に向けて取り組んでいく。

問 以前より、放置車両に関しては減少しているが、また新たな車両やバイクなどの放置が見受けられる。例えば監視カメラ等検討できないか。現在も不法投棄の禁止案内看板があるが、そのあたりわかりやすく見やすく掲示できないか。

住民環境課長 監視カメラは、数年前に設置したが盗難され現在は無い。県を通じて、再度設置に向けて取り組めるか確認したい。看板設置は、高さも工夫を凝らしながら、分かりやすい箇所に設置できるように取り組んでいく。

問 近隣の農家の方より近くに猫がおり、猫の糞があると懸念されるので今後の対応を問う。

住民環境課長 該当土地は、畑、私有地もある。連絡をとり、個別対応をとっていききたい。町で定期的な猫を寄せつけない取り組みも、今後継続していきたい。

下水道の側溝
グレーチングの安全性を



津嘉山小入り口

問 県道128号線の下水道の側溝グレーチングの安全性について問う。

副町長 利用者からの情報提供や町職員が県道を通行する際に気づいた点など、状況を把握している箇所は、道路管理者である南部土木事務所へ対応を要請している。

肢体不自由者の支援について問う

問 肢体不自由者で常に介護を必要とする方の支援について問う。

副町長 障害区分や状態に応じ「南風原町障がい者(児)日常生活用具給付等事業」により、おむつも給付対象となる。また65歳以上非課税の在宅高齢者で常時おむつが必要な方に対しては「老人福祉医療助成金支給事業」で在宅の要介護4以上の非課税世帯高齢者には「家族介護用品給付事業」で対応している。

町民体育館53億、建設の可否は決まっていない



照屋 仁士 議員



答 議論はもういいんじゃないか

問 町民体育館建設の構想は過去にもあったが見送られてきたと聞く。理由は何か。

都市整備課長 変更認可において、平成21年度以降に屋内運動施設が計画されている。

問 見送られたことは1回もなく、検討が先延ばしにされてきた。計画年度が後だったという認識か。

都市整備課長 そのとおり。

問 町民体育館の建設、そのニーズは学校開放で足りると認識があったのではないか。必要性を裏づける調査や検討が行われてきたか。

都市整備課長 学校開放の数字は、あくまで参考意見として提示している。

問 町長の公約であることは私も理解をしている。しかし、実際に建設する予算はまだ計上されていない。私は建設の可否は決まっていないと考えますが、どういう認識か。

都市整備課長 事業費は確定の金額ではない。これから検討する。

問 町民からこの53億円は本当に適切か、高くないかである。やはり慎重な議論が必要である。

繰り返しになるが、実際に建設する予算はまだ計上されていない。私は建設の可否は決まっていないと考えるが、どういう認識か。

町長 もう決定されている。平成2年から、諸般の事情、財政的な問題もあり、この町民体育館の建設はその都度後回しになってきた。私の解釈はもう町民体育館は建設するものだ。

問 先の議員全員協議会で驚いた。私の認識は、繰り返し繰り返し、町民体育館の必要性の説明もまだ足りない。更に建設の可否はまだ決まっていない。しかしその質問に、町長からある意味、既に建設は

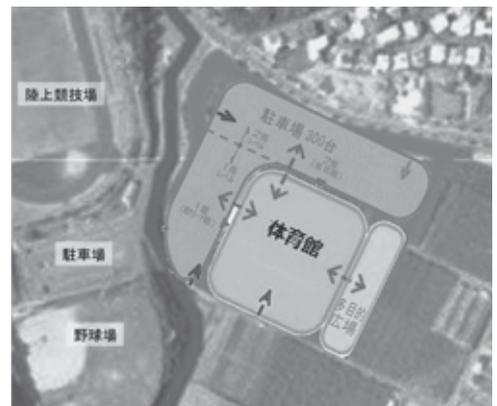
決まっているんだと。非常に強い口調だった。私自身はその強い口調にとっても萎縮をしてみました。それでも再度質問する。今後も検討と検証を重ね、その必要性や規模、採算性など、建設の可否の判断に必要な情報を示してほしいかどうか。

町長 体育館を造るかどうかという議論はもういいんじゃないか。準備したデータ、私はこれで十分かなと思っている。

こんな質問もしました

- 自治会支援の充実強化を！

これまでの提言はどうなったか



町民体育館建設予定地

南星中学校前の 安全管理を

答 南部土木事務所に要請していく

問 南星中学校前は、車の速度が速い。横断歩道があるが止まらない。朝の立哨でも校長先生が旗を振っても止まってくれない。登校時に危ないので何らかの対策ができないか。

町長 県道128号線は、見通しの良い直線道路で、結構スピードを出す運転手もいる。法定速度は30キロだが、速度の規制は難しい。南部土木事務所には、注意喚起の看板設置の要請は行っている。

問 これから整備する町内横断歩道は青白舗装や、カラー舗装にできないか。



南星中学校正門前

総務課長 道路交通法の規制で、横断歩道の白の部分は、県



大城 勇太 議員

警で対応する。カラー舗装部分は、町での対応が可能と聞いている。カラー舗装について、関係課と検討していく。

図書通帳機の導入を

問 町内小中学校に図書通帳機を導入できないか。

教育長 図書通帳機については、現時点での導入は考えていない。

問 山口県では図書通帳がある。子どもの心をくすぐると反響があり導入後は貸出し数が約1・5倍に増加した。その理由として、本来大人が持

つ通帳を持てる魅力と、銀行の通帳と同様に、借りた本の金額、読んだ本の金額の総額が出ることで知識の貯金ができる。図書通帳機は卓上型のものもあり、すぐにでも導入できる。この図書通帳は様々な活用がされており、母子手帳交付時に図書通帳を渡す取り組みを始めている。保健師から妊娠中、ゼロ歳から1歳におすすめの絵本のリストなどを一緒に渡して、胎児のときから声かけや読み聞かせをして、その記録が残る図書通帳を渡している。

知は財産で、南風原町が進める読解力の向上にもつながる。町内小中学校に図書通帳機を導入できないか。

教育長 通帳機自体も非常にいいアイデアだと思う。様々な研究をしていく。

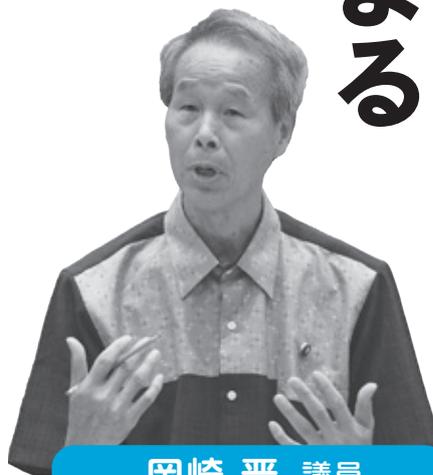
こんな質問もしました

● 本町の農業政策ストレリチア、スターフルーツについて

大型マンション等による 周辺の交通事情は

答 朝夕の交通量増加や

集落内流入増加も想定される



岡崎 晋 議員

問 大型マンション等建設に伴う環境対策を問う。

新川の大型マンションと隣の郵政物流施設建設で、周辺の交通事情の変化をどう予測するか。

町長 朝夕の交通量増加や集落への流入増加も想定される。

問 更なる交通渋滞を招かぬよう関係先に働きかけてもらいたいかどうか。

町長 実際に発生してない事で関係機関に働きかけはできない。事業者との開発協定で、交通事情の抑制・安全配慮・通学路の交通ルール等は遵守されると認識する。



町内最大123戸のマンションと現在も渋滞する子ども病院前

問 町内のマンション管理運営を行政の立場でどう考えるか。自治会加入を促す転入者へのパンフ配布だけでなく、行政側から組合にアプローチすべきでないか。

町から組合に対し調整等の予定はない。パンフ配布を続け、それ以外の周知についても検討していく。

**会計年度任用職員の
期末・勤勉手当を問う**

問 会計年度任用職員の期末手当は標準でいくらか。

町長 二年目の職員の支給率は正職員同様に1・225カ月、今夏の一般行政職は171,057円。

問 会計年度任用職員は職責が違っても、必要とされてその立場で働いている。総務省

は(正職員同様に)勤勉手当を来年度から全国で確実に支給できるよう、1500億円の地方交付税で財政支援の方向だが、本町はこれに先立ち12月から支給できないか。

町長 今年度の支給予定はない。

問 カンナ通りの管理状況を問う

町長 町道29号線のカンナ通りは広く親しまれ、住民の交通安全にも貢献してきた。管理はいつからどうなされ、現在はどうか。

町長 平成20年から本部自治会のボランティアが除草・カンナ等花の植付を行っていた。現在、ボランティアはなく、町が除草や樹木の剪定等をしている。



知念 富信 議員

給食センターを 改築する考えはないか

答 令和9年度に
工事を計画している



問 給食センターは老朽化と狭小により改築の考えはないか。

教育長 令和6年度に基本計画、令和7年度に基本設計、令和8年度実施設計、令和9年度に工事を行う計画がある。

教育総務課長 現在の学校給食共同調理場は、昭和63年に建設され、築35年経過している。現調理場は1,156㎡、新しい調理場は3,700㎡を想定している。

問 生徒増による設備関係、アレルギー設備は充分か。

教育総務課長 現在、学校給食調理場では5,817食を作っている。現設備は最大で6,000食を想定、令和10年度は6,500食必要と推測している。工夫して給食を提供できるように努力したい。

また、アレルギー設備はないが、毎月の食材別アレルギー献立表を作成して保護者、児童生徒で確認、必要なら弁当や代替食で対応している。

問 給食センターは単独による運営が望ましいが広域化の可能性もあるのか。

教育長 令和3年度に与那原町、八重瀬町の近隣3町と広域化運営の調査をしたが、単独運営に決定した。

問 食材費が高騰している。給食費の対策をしているか。

教育長 令和2年度に給食費を改定しているの、現時点の改定はない。



旧社会福祉センターの跡地利用を

問 旧社協は築何年か。また、耐震基準に適應しているか。

副町長 旧社協の建物は、昭和56年3月に完成、築年数は42年になる。旧耐震基準の建築物で危険建物に該当している。

問 土地面積、建物面積を伺う。
副町長 土地面積は5,100㎡、建物は1,494㎡である。

問 旧社協に就労支援センターが入居しているが契約期限はあるか。

副町長 建物の老朽化が激しいため、令和7年3月末までに移転するよう伝えている。

問 旧社協跡地に給食センターの移設は可能か。

教育長 令和2年度に策定した学校給食共同調理場基本方針で示された敷地面積の要件を満たしていないので厳しい。

南星中屋外施設の改善を

答 必要に応じた対応をする



大城 重太 議員

問 南星中の屋外施設の改善をしてほしいがどうか。
教育長 必要に応じた対応を行う。

問 テニスコートの水はけが悪く、部活動に影響が出ている。必要に応じた対応とはどの程度か。

教育総務課長 水はけのよくない場所は学校側と協力して、水たまりができないように補修整備を行い、その後は学校側で維持管理等も強化したい。



水がたまるテニスコート

問 管理が難しい芝生はグラウンドやテニスコートには不向きと思うが、完全に除去することは可能か。

教育総務課長 芝生の現状と、議員の提案も学校側に伝えて協議したい。

問 グラウンドも、水がたまり続けている。そこも芝生を除去して水が流れるような整備が可能か。

教育総務課長 テニスコートと同様、学校側と協力して水たまりができないように補修整備を行いたい。

照屋区水路の整備を

問 照屋の「石獅子A」の通りを流れる水路の外壁は石積みになっているが、危険性はないか。

副町長 現地を調査したところ危険性は見られず、現状での安全性は確保されている。

問 石積み目の穴が、大雨時の崩壊の恐怖をあり、ハブの棲家にならないか不安がある。現状は安全性に問題ないとのことだが、不安を払拭するた

めに穴を埋められないか。

都市整備課長 現場では、当初ハブの隠れ場所をなくすためにセメントで隙間を埋めた形跡がある。その何力所かが剝離して少し落ちてきている状態になっている。状況を見ながら、隙間が大きいところはこれから対処していきたい。



照屋区内の水路

問 水路に落ちないように柵が設置されているが、腐食している箇所がある。安全点検等はあるか。

副町長 補修の必要などところがあったので、早期に対応する。また、点検については、職員による巡回点検を実施している。

北丘小体育館工事 進捗を問う

答 進捗率は約20%である



問 北丘小学校体育館改築工事の進捗状況を伺う。

教育長 杭工事を施工中であり、進捗率は約20%である。今後は躯体の基礎工事、建物本体の工事となる。

問 ホームページ(HP)上において、同事業に関する工事日誌が3月7日の磁気探査終了から更新がない。見通しを立てた周知が必要と考えるがいかがか。

教育総務課長 3月からの2ヶ月間は、基礎工事や試験杭など色々な工事を進めている。随時、HPで情報発信できるように努めていく。



北丘小体育館工事現場

問 当初の工事期間と現段階での工事完成はいつか。

教育長 当初は、解体や周辺整備を含めた工期として、令和6年1月末を予定していたが、現在は、令和6年3月末を予定している。



新垣 善之 議員

問 現6年生の卒業式は、新しい体育館で挙行してほしいがどうか。

教育長 その予定でスケジュールを組んでいる。

地域福祉の向上に向けて

問 地域福祉の向上に向けて、町から社会福祉協議会(社協)へ委託している事業はいくつか。

町長 12事業となっている。

問 社協が行っている各種相談件数の推移は、どうなっているか。

町長 3つの相談支援事業があり、増加傾向にある。(表参照)

相談支援事業	R2	R3	R4
福祉総合相談	3,391	3,191	4,190
障がい者相談	4,058	3,190	3,652
支え合うまちづくり	961	1,639	2,689
合計(件数)	8,410	8,020	10,531

問 人口増や社会情勢の変化に対応するため、社協の正規職員の増員も必要と考えるがどうか。

町長 正規職員の増員も、今後の事業内容、相談対応の推移等を確認し、関係課と調整検討していく。

— こんな質問もありました

- 北丘小学校プール施設改修工事の進捗を問う
- Jアラート発出時の情報伝達を問う

民生・児童委員の 欠員対策を強化せよ

答 これまで通りで行う

問 本町の民生・児童委員の定数は66名だが、直近6年間も定員に達していない。男女の比率はどうか。

こども課長 第1民生・児童委員協議会(南風原中校区)は、21名中女性が4名、第2民協(南星中校区)は21名中女性が12名である。

問 那覇市は自薦も受け付けている。本町ではどうか。
こども課長 自薦も受け付ける。各自治会から本町に推薦をする手順があり、幅広く募集を行っている。

問 本町も自薦、また地域からの推薦も幅広く募っているとの認識でよいか。

こども課長 その認識でよい。

問 なり手不足は進んでおり、これまでの取組み、今後の進め方を伺う。

こども課長 自治会を通して声をかけ、推薦を上げていただき、この流れを今後も継続したいと考えている。

問 民生・児童委員を支えられる基盤的な整備もこれまでの体制で良いのか含めて、考え直してほしいがどうか。

民生部長 現在も社協の広報



浦崎 みゆき 議員

紙にて顔写真入りでPRをしており、今後も地道に委員を募る活動を行っていききたい。



民生・児童委員活動PRの様子

問 小学校区を1グループとした委員募集の見解を伺う。

副町長 担い手の確保は、これ

まで通り社協、自治会長、地域の協力を得ながら取り組んでいく。

問 小学校区を提案する理由は2つある。1つは現状は字単位となっているので、定員に達した字に民生委員の希望をしても推薦出来ない。そこで小学校区での範囲を広げることにより人材の確保が図れる。2つ目は地域ぐるみで見守りにもつながる視点である。現状打開の為に今までと違った知恵を絞ってほしい。部長の再度の決意を伺う。

民生部長 地域に住んでいる民生・児童委員が他の地域の担当になると、なかなか身近な相談役には今の現状ではなりにくいのではないかと考えており、現在の方法が良いと考える。

こんな質問もしました

- 経済的自立の支援について
- 带状疱疹ワクチン接種について
- 防災、減災について

喜屋武・本部・照屋 下水道整備を



金城 憲治 議員

答 令和10年3月末完了を
予定している



問 喜屋武・本部・照屋地区の下水道整備事業はどうなっているか。

区画下水道課長 令和5年度より金門飯店付近から照屋給油所付近まで幹線工事を行う。

令和6年度に照屋給油所から照屋交差点向け幹線工事を行い、面的整備は翔南小学校裏門一帯及び照屋公民館一帯の住宅地を行う。

令和7年度に喜屋武の農村公園付近及び、照屋交差点から南屋中学校向けの住宅地の面的整備を行う。

令和8年度に喜屋武の農村公園から北側のジャパンビバレッジ沖縄付近及び、本部地区南側の面的整備を行う。

令和9年度は本部地区の公民館付近の整備を行っていく流れで3地区の整備を進めていく予定である。

問 今回の事業に活用される地方創生汚水処理交付金は、減額されたりせずに予定通り進められるものと考えていい

か。

区画下水道課長 この交付金は要望した額に対し、おおむね予算が確保されると聞いています。しかしながら、社会情勢の変化があった場合は、減額される恐れもある。

問 下水道接続補助・水洗便所改造資金貸付制度の利用状況はどうか。

区画下水道課長 令和4年度、下水道接続補助の5万円補助が3件、10万円補助が4件、計7件の利用があった。水洗便所改造資金貸付制度の利用者はなかった。

問 5年間の推移はどうなっているか。

区画下水道課長 令和3年度から過去5年間の実績は別表の通りである。

問 5万円・10万円の補助をうけても厳しい世帯への相談対応ができないか。

区画下水道課長 窓口にきて頂ければ、対処していきたい。

下水道接続補助・水洗便所改造資金貸付利用状況(単位:万円)

事業名	H29	H30	R元	R2	R3
汲み取り 単独切替え	120	100	130	70	140
合併浄化槽 改造	30	15	10	25	0
合計	150	115	140	95	140

利用しやすい 施設予約を

答 計画的に利用して頂きたい



西銘 多紀子 議員

問 施設予約で、急な日時の変更ですぐに連絡をしたい、予約を押さえないと思っても本町は土日閉庁であり、また開庁時間も制限がある。その中で印鑑を持っていく役員や係と連絡を取ったり開庁時間に行ける方を確認したりと、現在の施設予約方法は不便である。1週間前とする具体的な理由は何か。

教育総務課長 学校と学校開放管理指導員とのやり取りではないとか、安全を確認できていないという場合を防ぐために行っている作業である。学校と管理人との調整を行っているため1週間必要ということでは規則にもうたわれている。

問 利用するための環境づくりも必要だと思うが、ルールである1週間前が足かせになり、施設は開いているけれども利用できないという一般の方々の声もある。その声に対してどう説明するか。

教育総務課長 一般開放とスポーツ少年団などには計画的に活動をしていけるように私たちは優先的に配慮を行っている。計画的に利用して頂きたい。

問 県内様々な施設へ導入している「SPMクラウドシステム」があり施設予約がインターネットで24時間管理できる。窓口の負担も減らして、なおかつお互いに負担がないシステム活用であれば導入するべきである。ぜひ検討してほしいが、今までこのシステムの導入を検討したことはあるか。

教育総務課長 このシステムに関しての検討は行っていない。

スクールサインの導入に問題はないか

問 いじめなどで苦しんでいる子を一人でも多く救いたいという本システムはよいと思うが不安要素が大きい。この

導入で考えられるメリット・デメリットを伺う。

学校教育課長 本システムのメリットは、いじめの情報やいじめにつながる情報をいつでもどこでも匿名で投稿できること、相談しやすい環境については、現状まだ上がってきてない。



問 沖縄県内自治体で導入事例はあるか。

学校教育課長 県内での導入事例はなく、本町も試行期間である。

H25陸上競技場 改修面積は

答 改修面積は約8,070㎡

問 H25年に行われた、黄金森陸上競技場の改修面積はどれくらいか。また現在、競技に使用する部分も、はがれ、浮き上がりがあり水はけも悪い。
※ポリウレタンの張替えが必要だと考えるがどうか。

※ポリウレタン：全天候型陸上競技場のトラック等に使われているゴム素材

副町長 H25年に行われた改修面積は約8,070㎡である。今年度、公園施設長寿命化策定業務を予定している。優先順位を設定し、整備を行う。優
問 今年度に整備がスタートできるか。



スターティングブロックが差し込めない



伊佐 園恵 議員

都市整備課長 次年度以降になる。

問 整備がR6年度に始まる可能性はあるか。
都市整備課長 確定はできない。ただ陸上競技場は、破損の状況が激しいので、長寿命化策定業務で優先順位を付け、工事に向けて努力する。

問 トラック、フィールドとも、全体のポリウレタンの張替えを新設時同様にしてほしいがどうか。
都市整備課長 改修する際には全箇所改修する予定である。

女性支援を問う

問 女性支援を問う。産後クライシスを知っているか。
副町長 承知している。

問 産後クライシスに似た、産後うつというものもあり、産後、約2〜3週間から起りやすく、長く引きずる女性も多くいて、投薬が必要な方もいる。女性活躍が期待される昨今、健康について知ることがまずは必要と考える。町の広報でも取り上げてほしいがどうか。

国保年金課長 女性の健康や、食育等を幅広く紙面を通じて広報するよう、今後検討する。

一 こんな質問もしました
・子どもの安全について問う

子ども若者の意見反映を進めよ



答 意見反映は必須だ

問 子ども施策を進める上で、当事者の声は重要だ。子ども若者の意見反映を進めよ。

町長 意見反映は必須だ。政府の大綱を踏まえ、子ども基本法にあるものを中心に取り入れていく。



子ども基本法の解説は上のQRからyoutubeで見れます



問 参画支援も重要で、仕組みづくりを進めてほしい。
教育長 様々な機会を取り組む。

問 図書館や児童館などの協議会に子ども若者枠の設置を提案したいがどうか。

町長 前向きに検討したい。

行政広報のDXを進めよ

問 行政広報のDXとしてLINEは最も重要なもののひとつだと考えるがどうか。

町長 申請機能を追加するなど、しっかり活用していく。



玉城 陽平 議員

問 登録者増の戦略が必要だ。ライフステージ毎の手続きを組み込み、毎年増加する仕組みが重要だがどうか。

町長 プロジェクトチームで意見交換して仕組みをつくっていく。

問 HP、LINEの改修で民間の専門知を借りられるようにすべきだがどうか。
町長 そのように進めたい。

問 組織的にデータが活用できる体制を構築すべきだ。BIツールで可視化すれば、データをもとに政策判断ができると考えるがどうか。

町長 データの公開、組織内での共有は重要だ。先進事例を参考に進めていきたい。

コミュニティスクールの実現へ

問 コミュニティスクールの実現に向けて保護者、PTAに期待されるものは何か。

教育長 子ども達の育ちのために学校と一体となって取り組んでほしい。

問 学童のソーシャルワークを支援し親同士のつながりを深めたい。地域福祉の充実につながり、学校運営を下支えすると考えるがどうか。

教育長 PTAの強化は重要だ。

町長 まずは運営基盤の向上、処遇改善を考えて、ソーシャルワークも含めて学童の専門性向上を目指していく。

—こんな質問もしました

• 地域共生社会の推進を

町民体育館計画、町民は関わったか

答 アンケートで意見を集約した



大宜見 洋文 議員

問 「町民体育館建設」の具体的なイメージは。

町長 黄金森公園屋内運動施設基本計画で示した4つの役割を持つ体育館を目指す。

問 コンセプトづくりの段階で町民は、どのように関わったか。

町長 今の状況把握と、どのようなものを求めているかアンケートで意見を集約した。

問 アンケートだけか。

町長 アンケートはウェブでの募集と、公民館に配布し、集約した。

問 構想の段階から商工会会員を含む町民との協働で進める考えはなかったか。

町長 今年度、PFI導入調査には町民の意見も取り入れていく。

問 審議委員会での要望を積み上げた結果53億円という数字になったと、町長から答弁

があった。そこにもっと町民が関わって、この金額に至るまでの議論が必要ではないか。取捨選択のやり取りはどのようにしたか。

町長 新聞報道にあった53億円は、ある程度委員の希望に沿った概算である。それからいかに削減できるかということも含めて進めていく。

問 これだけのお金がかかる町民体育館は町民主体で運営してほしい。これだけのお金

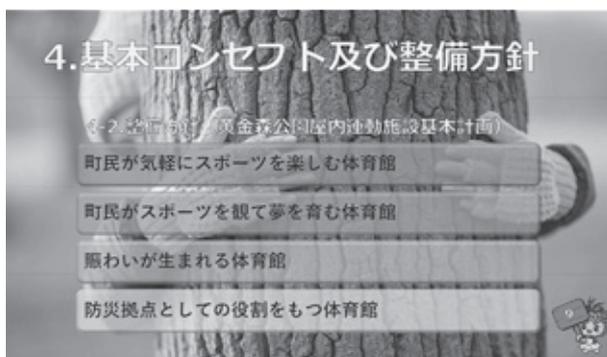
をかけるのであれば、そこで町民の人材を育成してほしいが、その核になるのが町体育協会と考える。これから外部指導で期待される教員の負担軽減、それにも人材の育成が必要になる。これらも絡めながら町民体育館を推し進めるべきではないか。

町長 南風原町は、企画・計画だけ提示し、民間事業者にPFI業務を一括で契約する。その資金調達は民間事業者が行う。南風原町は、徐々にお金を返していくというシステムである。

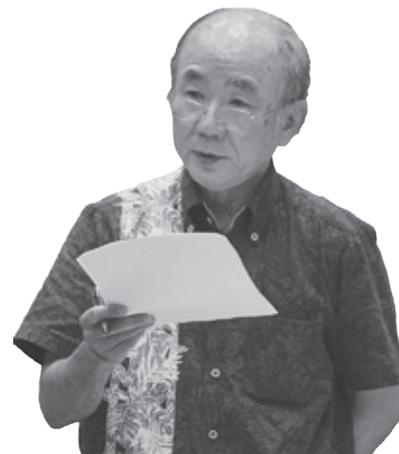
サービスの提供者は民間事業者である。町民の方々も関わっていけるように、PFI業務の中で検討していく。

一こんな質問もしました

- 本町ふるさと納税について
- 放課後児童クラブ、放課後子ども教室について
- 自治会加入率について
- 持続可能な農業とは、どのような農業か



「安保3文書」の認識 に変わりはないか



當眞 嗣春 議員

答 認識に変わりはない



問 去る3月議会で「安保3文書」は「国の安全保障に関する重要な文書」との認識に変わりはないか。

町長 安保3文書に関する認識に変わりはない。

問 「沖縄や日本周辺を取り巻く環境」を町長はどのように認識しているか。

町長 北朝鮮による核・ミサイル開発の継続や挑発行為、中国の軍事力強化や海空域における活動の活発化など、厳しさを増しているとの認識である。

問 町長の外交努力の構想・施策を問う。

町長 国際社会との積極的な対話を通じて、問題解決や相互の理解を図ることが重要だと考えている。

問 本町はカナダ・アルバータ州のレスブリッジ市と姉妹都市を結び、あらゆる面での交流を通じて相互理解と信頼

の構築を図っている。この経験を活かし、中国と姉妹都市を結んで戦争させない積極的な平和外交の努力を行うべきではないか。

町長 レスブリッジ市と友好都市を結び今年で20周年となる。これまであらゆる面での交流を通じて信頼関係を築いてきた。今後も、更なる絆を深めるために交流を行う。現時点では新たな都市との姉妹都市締結は考えてはいない。

G7広島ビジョンの見解を問う

問 「核兵器のない世界という究極の目標」を永遠に先送りし、「核兵器は、防衛目的のために役割を果たし、侵略を抑制し、並びに戦争及び威圧を防止」とした広島ビジョンについての見解を問う。

町長 ビジョンの中で核の軍縮や不拡散を目指す姿勢は、一定の評価ができる。

本町の動物行政を問う

問 多頭飼育についての対策はあるか。

副町長 多頭飼育問題については、県が条例整備に取り組んでおり、その内容について調査研究をしていく。



保護されたネコ

問 本町におけるさくらねこ無料避妊手術活動の実施状況を問う。

副町長 令和2年度22匹、令和3年度21匹、令和4年度22匹に実施している。

こんな質問もしました

• 町道86号線の進捗状況について伺う

宮平川の抜本的な 水害対策を



答 一時的に雨水をためる施設整備が必要

問 宮平川の水害対策は抜本的な取り組みが必要だが、浸水被害の調査結果について伺う。

都市整備課長 地域内の浸水を軽減するため、一時的に雨水をためる施設整備が必要となる。宮平川の浸水被害の原因は集落内の排水機能が追いつかず道路が冠水し、浸水する内水氾濫が主な要因である。

問 過去の答弁で、内水の問題が大きいという印象である。低地に雨水が集まり排水ができずに、内水の水位が上昇して床上浸水や車の水没が発生したという理解で良いか。

都市整備課長 その通りである。



膝上まで冠水した道路

浸水する地域は窪地の地形となっており、河川の橋梁部分から現地盤まで約70センチほど町道側は低い状態となる。



石垣 大志 議員

そのため、河川は氾濫していない状態でも集落内のほうで氾濫している状況である。

問 雨水をためる施設の整備が必要とのことだが、どのような施設か。

都市整備課長 原因の雨水量が、約5,000m³である。その量の貯水池にはスペースが必要になってくるが、道路に雨水貯留管を敷設し、一時的にためる方法を考えている。

問 雨水貯留管を敷設していく取組みについて今後のスケジュールを伺う。

都市整備課長 R7年度までに

計画の策定。R8年認可に關わる設計、R9年事業認可、R10年詳細設計、R11年から5年程度の対策工事を予定している。

問 R11年度までかなりの期間がある、河川の水位を下げる取組は、やはり今後とも必要であると感じているが、実設計画の中で河川整備事業の事業費がR7年度から約300万円となる。R7・8年度において、この事業費で十分か。

都市整備課長 緊急浚渫推進事業債の活用期間がR6年度までとなり、今後も同事業期間を延伸できないか、模索する。

—こんな質問もしました—

- 南風原北一C前(名護向け)の交差点に右折信号機の設置を
- 学校施設の防球対策について 問う

- 北丘小学校体育館工事について
- 南風原中学校制服について



この町にふれてみる

屋良景斗

私は、視覚に障がいのある方へあん摩・マッサージ・指圧、鍼灸を教えている盲学校の教員です。

沖縄盲学校には3歳から60代まで、幅広い年齢層の全盲と弱視の方々が在学しており、今年で102周年になります。見えにくい人・見えにくい人にとって、「触れること」は「眼で見ること」と同じようなことで、盲学校では「百聞は一触に如かず」という言葉が

とても大切にされています。

「音を聞くこと」も大切なことです。パラスポーツのブライントサッカーでは、アイマスクをして音の出るボールと敵味方の声を聴いてプレーします。私も南風原でチームを運営しており、障がいの有無に関わらず混ざって日々楽しんでいきます。

視覚障がいといっても、見え方は千差万別で、必要な支援も異なる

ります。共通する支援としては、

点字ブロック修復や追加設置、音の出る信号機・街灯、施設の音案内板などが充実してほしいと思います。また、点字ブロック上に車両を止めないなどの配慮もお願いしたいです。

盲学校のある町だからこそ、誰もが暮らしやすい町にしていきたいと思っています。

視察受入

4月26日に福岡県大刀洗町議会の議会改革特別委員会、5月26日には、北谷町議会議会改革特別委員会の視察受入を行いました。視察目的として本町議会の議会改革の取り組み、議会基本条例、政務活動費、議員報酬等、活発な意見交換が行われました。



前列は大刀洗町の皆さん



前列は議長と北谷町の皆さん

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

4年ぶりに対面での議会報告会を再開した。引き続きご協力を頂いたイオン南風原店には、あらためて感謝します。

今回の報告会には約40名の方々にご参加頂き、活発な議論が交わされた。南風原町議会への印象や指摘、また、町政課題の議論状況、町民からの要望や提案など、多岐にわたり、有意義な時間だった。

私たち議員は、議会は、常に町民に見られ、試されている。議場でなくても、出身地域や支持者でなくても、町民の負託に応える議員や議会を全議員で目指したい。

(担当/照屋仁士)



左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開会予定
9月5日(火) 午前10:00